

令和6年度 第1学年（国語科）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	はるが きた おはなし ききたいな なんて いおうかな かく こと たのしいな どうぞ よろしく こんな もの みつけたよ うたに あわせて あいうえお	【知識及び技能】 ○日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 【学びに向かう力等】 ○言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
5	こえに だして よもう よく きいて、はなそう ことばを さがそう はなの みち としょかんへ いこう かきと かぎ ぶんを つくろう ねこと ねっこ	
6	わけを はなそう おばさんとおばあさん あいうえおで あそぼう つぼみ おもちゃとおもちゃ おおきくなった おおきな かぶ	
7	はをへを つかおう すきな こと、なかに おむすび ころりん こんな ことが あったよ としょかんと なかよし	
9	こえを あわせて よもう みんなに しらせよう ことばを みつけよう やくそく かたかなを みつけよう うみの かくれんぼ かずと かんじ	
10	くじらくも まちがいを なおそう しらせたいな、見せたいな かん字の はなし	
11	ことばを たのしもう じどう車くらべ じどう車ずかんをつくろう かたかなを かこう どんな おはなしが できるかな	
12	たぬきの 糸車 日づけと よう日 てがみで しらせよう むかしばなしを よもう おかゆの おなべ	
1	なりきって よもう くわしく きこう ことばで あそぼう どうぶつの 赤ちゃん ものの 名まえ	
2	わらしべちょうじゃ かたかなの かたち ことばあそびを つくろう これは、なんでしょう	
3	ずうっと、ずっと、大すぎだよ にている かん字 いい こと いっぱい、一年生	
月	書写	
4	1 しよしゃ すたーと ぶつく	
5	2 ひらがな 【硬】「とめ」と「はらい」 【硬】「はね」	
6	【硬】かきじゅん 【硬】「まがり」と「おれ」 【硬】「むすび」	
7	【硬】じの かたち 【硬】ことば 【硬】しよしゃ ひろげたい① 【硬】しよしゃ ひろげたい② 【硬】こんな ことは ないかな	
9	【硬】にている ひらがな 【硬】みずふでで かいてみよう 【硬】ひらがな あつまれ	
10	3 かたかな 【硬】かたかなの かきかた 【硬】かたかな あつまれ	
11	4 かん字 【硬】「とめ」「はね」「はらい」 【硬】「おれ」「まがり」「そり」 【硬】かきじゅん	
12	【硬】にている かん字と かたかな 【硬】字の かたち 【硬】かん字 しらべたい	
1	5 まとめ 【硬】かきぞめ 【硬】一年生の まとめ	
2	【硬】空に 大きく かこう	
3		
<年間学習目標に基づいた評価の観点について> ○日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。【知識・技能】 ○「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもっている。【思考・判断・表現】 ○言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えをもったりしながら、言葉がもつよさを感じようとしているとともに、楽しんで読書をし、言葉をよりよく使おうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】		

令和6年度 第1学年（算数科）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標	
4	★くらべたことがあるかな ★おいしいのはどちらかな 1. なかまづくりとかず	【知識及び技能】 ○数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。 【学びに向かう力等】 ○数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。	
5	2. なんばんめ ★どのようにかわるかな ★しあげよう		
6	3. あわせていくつ ふえるといくつ 4. のこりはいくつ ちがいはいくつ		
7	5. どちらがながい		
9	6. わかりやすく せいりしよう 7. 10よりおおきいかず		
10	8. なんじ なんじはん 9. 3つのかずのけいさん 10. どちらがおおい		
11	11. たしざん 12. かたちあそび		
12	13. ひきざん ★どんなけいさんに なるのかな？ ★けいさんぴらみっど		
1	14. おおきいかず 15. どちらがひろい		
2	16. なんじなんぷん ★ビルをつくろう 17. たしざんとひきざん		
3	18. かたちづくり ★1ねんのふくしゅう		
<年間学習目標に基づいた評価の観点について> ○数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を積み重ね、数量や図形についての感覚を豊かにしている。【知識・技能】 ○加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けている。【知識・技能】 ○ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを身に付けている。【思考・判断・表現】 ○数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】			

令和6年度 第1学年（生活科）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4	わくわく どきどき はじめのいっぽ わくわく どきどき しょうがっこう	【知識及び技能】 ○活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。 【学びに向かう力等】 ○身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。
5	きれいに さいてね わたしの はな	
6	きせつと なかよし はる・なつ	
7		
9	なかよく ならうね 小さな ともだち	
10	きせつと なかよし あき	
11	かぞくにここに大きくせん	
12		
1	きせつとなかよし ふゆ	
2	もうすぐ 2年生	
3		
<年間学習目標に基づいた評価の観点について> ○活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付いているとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。【知識・技能】 ○身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現している。【思考・判断・表現】 ○身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】		

令和6年度 第1学年（音楽科）年間学習計画

学 習 内 容		年 間 学 習 目 標
4	1.うたっておどってなかよくなろう 【鑑】どみそらんど／セブンスステップス／チェツチェツコリ (歌探し) 【共】ひらいたひらいた	【知識及び技能】 ○曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力等】 ○楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
5	2.はくをかんじとろう (そだてよう)おとでおはなし／手拍子でリレー 【鑑】さんぽ 【器】【歌】じゃんけんぽん／みんなであそぼう	
6	3.はくにのってリズムをうとう 【鑑】しろくまのジェンカ 【共】かたつむり	
7	【器】【歌】ぶんぶんぶん 【作】ことばでリズム 【共】うみ 【作】おとをさがしてあそぼう	
9	4.みのまわりのおとにみみをすまそう 【器】たのしくふこう／どんぐりさんのおうち (そだてよう)けんぱんハーモニカでおとあそび 【鑑】みつばちハニーのぼうけん 【器】【歌】なかよし 【共】ひのまる	
10	6.せんりつてよびかけあおう 【歌】やまびこごっこ (そだてよう)まねっこあそび 【作】せんりつてよびかけっこ 【鑑】こうしんきょく	
11	7.がっきとなかよくなろう 【器】おとさがし 【器】さがしてみようならしてみよう 【作】えからうまれるおんがく 【鑑】シンコペーテッドクロック	
12	8.ようすをおもいうかべよう 【歌】【器】きらきらぼし 【鑑】にんぎょうのゆめとめざめ 【歌】はるなつあきふゆ	
1	9.にほんのうたをたのしもう 【鑑】さんちゃんが／おおなみこなみ 【歌】おちゃらかほい	
2	10.みんなであわせたのしもう 【歌】あいあい 【器】【歌】とんくるりんぱんくるりん 【器】【歌】こいぬのマーチ 【鑑】クシコスポスト	
年間	国歌「きみがよ」	
<年間学習目標に基づいた評価の観点について> ○曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付いている。【知識・技能】 ○音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付け、歌ったり、演奏したり、音楽をつくったりしている。【知識・技能】 ○音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだし、音楽を味わって聴いたりしている。【思考・判断・表現】 ○音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。【主体的に取り組む態度】		

令和6年度 第1学年（図画工作科）年間学習計画

月	学習内容	年 間 学 習 目 標
4	【鑑】すきなかたちやいろいろなあに 【絵】どんだんかくのはたのしいな (選択) すきなもののあに (選択) わたしのおひさま 【立】ねんどでごちそうなにつくろう	【知識及び技能】 ○対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通し気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
5	【工】ちょきちょきかざり 【造】すなやつちとなかよし (選択) すなやつちで (選択) ねんどで	【思考力・判断力・表現力等】 ○造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
6	【絵】やぶいたかたちからうまれたよ 【工】おってたてたら	【学びに向かう力等】 ○楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を想像しようとする態度を養う。
7	【造】カラフルいろみず 【工】いっしょにあそぼうぱくぱくん	
9	【絵】せんせいあのね 【立】いっしょにおさんぽ	
10	【造】ぺったんコロコロ 【絵】(選択) おはなしだいすき 【絵】(選択) せんのぼうけん	
11	【造】ならべてならべて (選択) しぜんのざいりょうで (選択) きょうしつにあるもので 【工】たいせつボックス	
12	【鑑】すきまちゃんのすきなすきま 【工】わくわくおはなしすごろく	
1	【造】いっばいつかってなにしよう (選択) はこで (選択) かみコップで (選択) せんたくばさみで 【立】はこでつくったよ	
2	【絵】いろいろなかたちのかみに (選択) あまったかみのかたちから (選択) はこをひらいたかたちから 【工】スルスルビューン	
3	【鑑】さわりごこちはっけん 【絵】うつしたかたちから (選択) えのぐをつけたかたちから (選択) こすりだしたかたちから	
<年間学習目標に基づいた評価の観点について> ○対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付いている。【知識・技能】 ○手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりしている。【知識・技能】 ○形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしている。【思考・判断・表現】 ○つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】		

令和6年度 第1学年（体育科）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4	【内】体ほぐしの運動遊び 【外】固定施設、鉄棒を使った運動遊び 【外】走・跳の運動遊び	【知識及び技能】 ○各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。
5	【内】多様な動きをつくる運動遊び 【外】固定施設、鉄棒を使った運動遊び 【外】鬼遊び	【思考力・判断力・表現力等】 ○各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
6	【内】マットを使った運動遊び 【外】水の中を移動する運動遊び 【外】鬼遊び	【学びに向かう力等】 ○各種の運動遊びにすすんで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、健康・安全に留意したりして、意欲的に運動する態度を養う。
7	【内】マットを使った運動遊び 【外】もぐる・浮く運動遊び	
9	【内】表現遊び 【外】走の運動遊び	
10	【内】表現遊び 【外】ボールゲーム（投げ） 【外】多様な動きをつくる運動遊び	
11	【内】跳の運動遊び 【外】ボールゲーム（投げ） 【外】多様な動きをつくる運動遊び	
12	【内】跳の運動遊び 【外】ボールゲーム（投げ） 【外】多様な動きをつくる運動遊び	
1	【内】跳び箱を使った運動遊び 【外】走の運動遊び	
2	【内】跳び箱を使った運動遊び 【外】ボールゲーム（蹴り）	
3	【内】リズム遊び 【外】ボールゲーム（蹴り）	
<年間学習目標に基づいた評価の観点について> ○各種の運動遊びの行い方について知っているとともに、基本的な動きを身に付けている。【知識・技能】 ○各種の運動遊びの行い方を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。【思考・判断・表現】 ○各種の運動遊びの楽しさに触れることができるよう、各種の運動遊びにすすんで取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】		

令和6年度 第1学年（特別の教科 道徳）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4	1.わたしの すきな こと	（「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」） 第1章総則の第1の2の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
	2.みんな いっしょ	
5	3.あいさつを すると	
	4.きもちが よいのは？	
	5.がっこうにはね……	
6	6.きを つけて	
	7.がっこうの ものは？	
	8.ハムスターの あかちゃん	
	9.うかんだ うかんだ	
7	10.はしの うえの おおかみ	
	11.ぼくの あさがお	
9	12.ときどき どっきんぐ	
	13.あめが あがって……	
	14.みんな だれかに	
	15.よりみち	
10	16.ぼくの しごと	
	17.こぐまの らっぱ	
	18.ダメ	
	19.こころはっぱ	
11	20.ほかの くにから きた たべもの	
	21.かぼちゃの つる	
	22.みつけて みよう	
	23.どんぐり	
12	24.はなばあちゃんが わらった	
	25.どうぶつの かぞく	
1	26.ええところ	
	27.おうだんほどうで	
	28.みんなの ボール	
2	29.二わの ことり	
	30.おたんじょうびカード	
	31.それって、おかしいよ	
	32.ぼくの はな さいたけど	
3	33.もう すぐ はるです	
	34.もう すぐ ニねんせい	
<年間学習目標に基づいた評価の方法について> 「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める」という目標に掲げる学習活動における児童の具体的な取組状況を見取り、児童がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価として記述式で行います。		